

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 2003108517
PUBLICATION DATE : 11-04-03

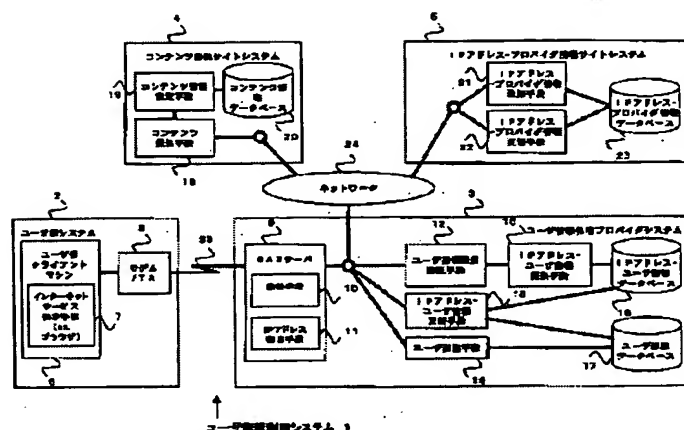
APPLICATION DATE : 27-09-01
APPLICATION NUMBER : 2001296933

APPLICANT : YAMASHITA SATOSHI;

INVENTOR : YAMASHITA SATOSHI;

INT.CL. : G06F 15/00 G06F 13/00 G06F 17/30

TITLE : USER INFORMATION POSSESSING PROVIDER SYSTEM AND METHOD



ABSTRACT : PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a user information possessing provider system and a method for allowing a content providing site system to provide Internet service for a user by using user information possessed by a provider while maintaining privacy of the user.

SOLUTION: This user information possessing provider system is provided with a user authenticating database, an IP address user information database, a user authenticating means for authenticating a user side system, an IP address allocating means for transmitting an allocated IP address and an IP address of an inquiry mate to an IP address-provider information site system by dynamically allocating the IP address, an IP address-user information renewing means for renewing an attribute of the user corresponding to the allocated IP address, a user information providing authenticating means for authenticating whether or not the attribute of the user may be provided, and an IP address-user information providing means for transmitting the attribute of the user when the attribute of the user may be provided.

COPYRIGHT: (C)2003,JPO

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-108517

(P2003-108517A)

(43) 公開日 平成15年4月11日 (2003.4.11)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	データ* (参考)
G 0 6 F 15/00	3 1 0	C 0 6 F 15/00	3 1 0 A 5 B 0 7 5
13/00	5 4 0	13/00	5 4 0 E 5 B 0 8 5
17/30	3 4 0	17/30	3 4 0 A

審査請求 未請求 請求項の数14 O L (全 18 頁)

(21) 出願番号 特願2001-296933(P2001-296933)

(22) 出願日 平成13年9月27日 (2001.9.27)

(71) 出願人 501150211

横山 正

埼玉県所沢市元町16番9号

(71) 出願人 501150196

山下 智

東京都目黒区中目黒4丁目12番7号 松風
園ハイツ201号

(72) 発明者 横山 正

埼玉県所沢市元町16番9号

(74) 代理人 100088214

弁理士 生田 哲郎 (外2名)

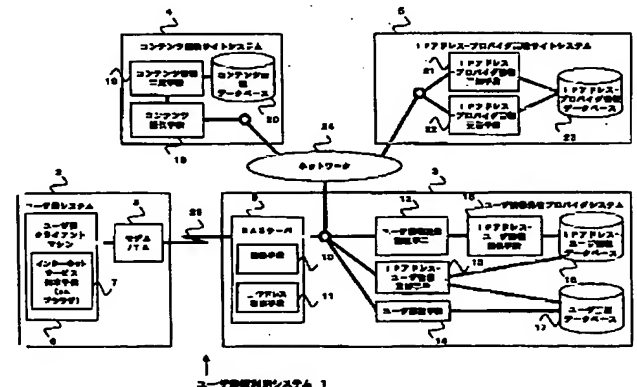
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ユーザ情報保有プロバイダシステム及び方法

(57) 【要約】

【課題】 ユーザのプライバシーを維持しながらコンテンツ提供サイトシステムが、プロバイダの有しているユーザ情報を利用してインターネットサービスをユーザに提供するユーザ情報保有プロバイダシステム及び方法を提供することを目的とする。

【解決手段】 ユーザ認証データベースと、IPアドレス-ユーザ情報データベースと、ユーザ側システムの認証を行うユーザ認証手段と、動的にIPアドレスを割り当て、割り当てたIPアドレスと問い合わせ先のIPアドレスとをIPアドレス-プロバイダ情報サイトシステムに送信するIPアドレス割当手段と、割り当てたIPアドレスに対応するユーザの属性の更新をするIPアドレス-ユーザ情報更新手段と、ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行うユーザ情報提供認証手段と、ユーザの属性を提供して良い場合にはユーザの属性を送信するIPアドレス-ユーザ情報提供手段とを有するユーザ情報保有プロバイダシステムである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】ユーザが有するユーザ側システム2と、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレス—プロバイダ情報サイトシステム5と、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるユーザ情報保有プロバイダシステム3であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とを格納しているユーザ認証データベース17と、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とを格納しているIPアドレス—ユーザ情報データベース16と、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行うユーザ認証手段14と、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレス—プロバイダ情報サイトシステム5に送信するIPアドレス割当手段11と、前記ユーザ側システム2からの接続要求の際又はインターネットサービス要求の際に前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をするIPアドレス—ユーザ情報更新手段13と、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行うユーザ情報提供認証手段12と、前記ユーザ情報提供認証手段12に於ける認証に於いて前記ユーザの属性を提供して良い場合には、前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するIPアドレス—ユーザ情報提供手段15と、を有することを特徴とするユーザ情報保有プロバイダシステム。

【請求項2】ユーザが有するユーザ側システム2と、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレス—プロバイダ情報サイトシステム5と、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるユーザ情報保有プロバイダシステム3であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とを格納しているユーザ認証データベース17と、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とを格納しているIPアドレス—ユーザ情報データベース16と、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行うユーザ認証手段14と、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレス—プロバイダ情報サイトシステム5に送信するIPアドレス割当手段11と、前記ユーザ側システム2からの接続要求の際又はインターネットサービス要求の際に前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をするIPアドレス—ユーザ情

報更新手段13と、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行うユーザ情報提供認証手段12と、前記ユーザ情報提供認証手段12に於ける認証に於いて前記ユーザの属性を提供して良い場合には、前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するIPアドレス—ユーザ情報提供手段15と、を有することを特徴とするユーザ情報保有プロバイダシステム。

【請求項3】前記IPアドレス—プロバイダ情報サイトシステム5は、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレス—プロバイダ情報データベース23と、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が割り当てたIPアドレスと前記プロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3から受信し前記IPアドレス—プロバイダ情報データベース23を更新するIPアドレス—プロバイダ情報更新手段22と、前記コンテンツ提供サイトシステム4から前記ユーザ側システム2のIPアドレスを受信し前記ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスを前記コンテンツ提供サイトシステム4に通知するIPアドレス—プロバイダ情報通知手段21と、を有することを特徴とする請求項1又は請求項2に記載のユーザ情報保有プロバイダシステム。

【請求項4】コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4と、ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するユーザの属性とを格納しているユーザ情報保有プロバイダシステム3との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるIPアドレス—プロバイダ情報サイトシステム5であって、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレス—プロバイダ情報データベース23と、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3から受信し前記IPアドレス—プロバイダ情報データベース23を更新するIPアドレス—プロバイダ情報更新手段22と、前記コンテンツ提供サイトシステム4から前記ユーザ側システム2のIPアドレスを受信し前記ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスを前記コンテンツ提供サイトシステム4に通知するIPアドレス—プロバイダ情報通知手段21と、を有することを特徴とするIPアドレス—プロバイダ情報サイトシステム。

【請求項5】前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、前記ユーザが有するユーザ側システム2と更に前記ネットワーク24を介してデータの送受信が可能であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とを格納しているユーザ認証データベース17と、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とを格納しているIPアドレスユーザ情報データベース16と、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行うユーザ認証手段14と、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信するIPアドレス割当手段11と、前記ユーザ側システム2からの接続要求の際又はインターネットサービス要求の際に前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をするIPアドレスユーザ情報更新手段13と、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行うユーザ情報提供認証手段12と、前記ユーザ情報提供認証手段12に於ける認証に於いて前記ユーザの属性を提供して良い場合には、前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するIPアドレスユーザ情報提供手段15と、を有することを特徴とする請求項4に記載のIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム。

【請求項6】前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、前記ユーザが有するユーザ側システム2と更に前記ネットワーク24を介してデータの送受信が可能であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とを格納しているユーザ認証データベース17と、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とを格納しているIPアドレスユーザ情報データベース16と、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行うユーザ認証手段14と、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信するIPアドレス割当手段11と、前記ユーザ側システム2からの接続要求の際又はインターネットサービス要求の際に前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をするIPアドレスユーザ情報更新手段13と、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行うユーザ情報提供認証手段12と、前記ユーザ情報提供認証手段12に於ける認証に於いて前記ユーザの属性を提供して良い場合には、前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するIPアドレスユーザ情報提供手段15と、を有するこ

とを特徴とする請求項4に記載のIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム。

【請求項7】ユーザが有するユーザ側システム2と、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5と、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるユーザ情報保有プロバイダシステム3を機能させるユーザ情報保有プロバイダ方法であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性をIPアドレスユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信することを特徴とするユーザ情報保有プロバイダ方法。

【請求項8】ユーザが有するユーザ側システム2と、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5と、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるユーザ情報保有プロバイダシステム3を機能させるユーザ情報保有プロバイダ方法であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とをIPアドレスユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアド

レスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信することを特徴とするユーザ情報保有プロバイダ方法。

【請求項9】ユーザが有するユーザ側システム2と、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5と、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるユーザ情報保有プロバイダシステム3を機能させるユーザ情報保有プロバイダ方法であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とをIPアドレス-ユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信することを特徴とするユーザ情報保有プロバイダ方法。

【請求項10】前記IPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5は、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとをIPアドレス-プロバイダ情報データベース23に格納し、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が割り当てたIPアドレスと前記プロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3から受信し前記IPアドレス-プロバイダ情報データベース23を更新し、前記コンテンツ提供サイトシステム4から前記ユーザ側システム2のIPアドレスを受信し、前記ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスを前記コンテンツ提供サイトシステム4に通知することを特徴とする請求項7から請求項9のいずれかに記載のユーザ情報保有プロバイダ方法。

【請求項11】コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4と、ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するユーザの属性とを格納しているユーザ情報保有プロバイダシステム3との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるIPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5を機能させるIPアドレス-プ

ロバイダ情報サイト方法であって、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとをIPアドレス-プロバイダ情報データベース23に格納し、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3から受信し前記IPアドレス-プロバイダ情報データベース23を更新し、前記コンテンツ提供サイトシステム4から前記ユーザ側システム2のIPアドレスを受信し、前記ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスを前記コンテンツ提供サイトシステム4に通知することを特徴とするIPアドレス-プロバイダ情報サイト方法。

【請求項12】前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、前記ユーザが有するユーザ側システム2と更に前記ネットワーク24を介してデータの送受信が可能であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とをIPアドレス-ユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信することを特徴とする請求項11に記載のIPアドレス-プロバイダ情報サイト方法。

【請求項13】前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、前記ユーザが有するユーザ側システム2と更に前記ネットワーク24を介してデータの送受信が可能であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とをIPアドレス-ユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前

記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信することを特徴とする請求項11に記載のIPアドレスプロバイダ情報サイト方法。

【請求項14】前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、前記ユーザが有するユーザ側システム2と更に前記ネットワーク24を介してデータの送受信が可能であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性をIPアドレスユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受け付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信することを特徴とする請求項11に記載のIPアドレスプロバイダ情報サイト方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、コンテンツ提供サイトシステムが、プロバイダの有しているユーザ属性（以下、ユーザ情報）を利用しユーザに適したコンテンツをユーザに提供するユーザ情報保有プロバイダシステム及び方法に関する。又ユーザ情報を提供する際に単に提供するのみではなく、ユーザのプライバシーとの調和を図りつつ提供することを可能とするユーザ情報保有プロバイダシステム及び方法に関する。

【0002】

【従来の技術】ユーザがインターネットを利用するには、ユーザに適したコンテンツを提供することにより、広告効果、再アクセス効果等を高めることが一般的に知られている。その為、コンテンツ提供サイトシステム4は、ユーザに適したコンテンツを提供する為、ユーザからユーザ情報を収集しこれに基づいてユーザに対してコンテンツを提供している。

【0003】コンテンツ提供サイトシステム4がユーザ

の属性に基づいてユーザに対して適したコンテンツを提供する為には、一般的に下記の3通りの方法が存在している。

(1) ユーザにユーザ情報を登録してもらい、IDやパスワードを入力することにより、ユーザを一意に特定しコンテンツの送信を行う。

(2) ユーザのネットワーク上に於ける行動を逐次収集し、その行動を自動的に分析することによってユーザにコンテンツの送信を行う。

(3) ユーザのドメイン名からユーザ情報を推測し、コンテンツの送信を行う。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】前記3方法はいずれもコンテンツ提供サイトシステム4がいずれもユーザ情報を何らかの手法によって収集しそれを保持することによって、ユーザに対してコンテンツの提供を行うことを実現している。

【0005】しかし(1)の手法に於いてはユーザが自らユーザ情報の入力を行う必要がある等の負担が生じる他、ユーザによる自己申告の為、ユーザ情報の信頼性に疑問が呈されている。同時にユーザ情報を登録するには、各コンテンツ提供サイトシステム4に対してほぼ同種のユーザ情報の登録を行わねばならず、その手間に係る負担は大きい。

【0006】(2)の手法に於いては、ユーザによる入力は必要ないが、ユーザの行動をユーザに無断で収集することは、プライバシーの観点から見て好ましくない。又本邦に於いては特にユーザはPPP接続でインターネットにアクセスをしているがこの場合には、ユーザのIPアドレスは毎回異なる場合がありユーザの特定が困難であることから、ユーザの継続的な行動の収集も困難である。加えて、ユーザの行動を常にコンテンツ提供サイトシステム4に送信する必要性から、ネットワーク24上のトラフィックを増大させることとなり、ユーザへのレスポンスを遅延させることとなる。

【0007】(3)の手法に於いても、ユーザのドメイン名に依存する為、ユーザの大まかな把握（例えば「国籍」「所属」（企業か教育機関等））しかできず、又その精度も高くはない。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明者は、前記問題点に鑑みコンテンツ提供サイトシステム4がユーザ情報を収集する（即ちユーザは属性の登録を行う必要はなく、又コンテンツ提供サイトシステム4も行動の収集を行う必要もない）のではなく、ユーザが利用しているプロバイダ（ユーザ情報保有プロバイダシステム3）に登録してあるユーザ情報（プロバイダに入会の際に登録する生年月日、住所等）を再利用し（コンテンツ提供サイトシステム4からユーザ情報保有プロバイダシステム3にユーザ情報の問い合わせを行う）、それをコンテンツ提供

サイトシステム4に対して提供し、コンテンツ提供サイトシステム4がユーザに適したコンテンツを送信することを可能とせしめるユーザ情報保有プロバイダシステム及び方法を発明した。

【0009】又単にユーザ情報を提供するにはプライバシー上の問題もありコンテンツ提供サイトシステム4によって、その可否の判断を行うことにより、プライバシーを保護することも可能とした。

【0010】更に、前記のように本邦に於いてはインターネット利用の際にPPP接続が多く、その場合にはIPアドレスは動的に変化をするが、動的な変化があってもユーザを一意に特定し、ユーザ情報を提供することを可能とした。

【0011】請求項1の発明は、ユーザが有するユーザ側システム2と、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5と、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるユーザ情報保有プロバイダシステム3であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とを格納しているユーザ認証データベース17と、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とを格納しているIPアドレス-ユーザ情報データベース16と、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行うユーザ認証手段14と、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5に送信するIPアドレス割当手段11と、前記ユーザ側システム2からの接続要求の際又はインターネットサービス要求の際に前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をするIPアドレス-ユーザ情報更新手段13と、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行うユーザ情報提供認証手段12と、前記ユーザ情報提供認証手段12に於ける認証に於いて前記ユーザの属性を提供して良い場合には、前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するIPアドレス-ユーザ情報提供手段15とを有するユーザ情報保有プロバイダシステムである。

【0012】本発明によって、ユーザのプライバシーを保護しながらコンテンツ提供サイトシステム4からユーザ情報の提供の問い合わせを受けることが可能となる。更に、ユーザ情報保有プロバイダサイトシステム3から動的に割り当てられたIPアドレスであっても、ユーザを一意に特定しユーザ情報の問い合わせが第三者たるコンテンツ提供サイトシステム4から可能となる。

【0013】請求項2の発明は、ユーザが有するユーザ

側システム2と、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5と、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるユーザ情報保有プロバイダシステム3であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とを格納しているユーザ認証データベース17と、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とを格納しているIPアドレス-ユーザ情報データベース16と、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行うユーザ認証手段14と、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5に送信するIPアドレス割当手段11と、前記ユーザ側システム2からの接続要求の際又はインターネットサービス要求の際に前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をするIPアドレス-ユーザ情報更新手段13と、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行うユーザ情報提供認証手段12と、前記ユーザ情報提供認証手段12に於ける認証に於いて前記ユーザの属性を提供して良い場合には、前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するIPアドレス-ユーザ情報提供手段15とを有するユーザ情報保有プロバイダシステムである。

【0014】ユーザ情報保有プロバイダシステム3がユーザに対して割り当てることが可能なIPアドレスは事前に判明していることが多い。従って、コンテンツ提供サイトシステム4がユーザ情報の提供の可否の問い合わせを行う先であるIPアドレスとユーザ情報保有プロバイダシステム3が予め有しているIPアドレスとを事前にIPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5に登録しておくことが本発明によって可能となり、ユーザからの接続要求の度にIPアドレスの更新を行わなくともよいこととなる。

【0015】請求項3の発明は、前記IPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5は、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレス-プロバイダ情報データベース23と、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が割り当てたIPアドレスと前記プロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3から受信し前記IPアドレス-プロバイダ情報データベース23を更新するIPアドレス-プロバイダ情報更新手段22と、前記コンテンツ提供サイトシステム4から前記ユ

ーザ側システム2のIPアドレスを受信し前記ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスを前記コンテンツ提供サイトシステム4に通知するIPアドレスプロバイダ情報通知手段21とを有するユーザ情報保有プロバイダシステムである。

【0016】本発明は、請求項1又は請求項2の発明に於いて、ユーザ情報保有プロバイダシステム3から送信される、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に割り当てられたIPアドレスとユーザ情報の提供の可否の問い合わせを行う先であるIPアドレスとを対応づけて登録を行い、第三者たるコンテンツ提供サイトシステム4が、このIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に対して問い合わせを行うことによって問い合わせ先のIPアドレスを入手し、そのIPアドレスにアクセスし、ユーザ情報の提供が拒否されなければコンテンツ提供サイトシステム4が、ユーザ情報を入手することが可能となる。

【0017】請求項4の発明は、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4と、ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するユーザの属性とを格納しているユーザ情報保有プロバイダシステム3との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5であって、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレスプロバイダ情報データベース23と、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3から受信し前記IPアドレスプロバイダ情報データベース23を更新するIPアドレスプロバイダ情報更新手段22と、前記コンテンツ提供サイトシステム4から前記ユーザ側システム2のIPアドレスを受信し前記ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスを前記コンテンツ提供サイトシステム4に通知するIPアドレスプロバイダ情報通知手段21とを有するIPアドレスプロバイダ情報サイトシステムである。

【0018】本発明によって、ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に割り当てられたIPアドレスとユーザ情報の提供の可否の問い合わせを行う先であるIPアドレスとを対応づけて登録を行い、第三者たるコンテンツ提供サイトシステム4が、このIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に対して問い合わせを行うことによって問い合わせ先のIPアドレスを入手し、そのIP

アドレスにアクセスし、ユーザ情報の提供が拒否されなければコンテンツ提供サイトシステム4が、ユーザ情報を入手することが可能となる。

【0019】請求項5の発明は、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、前記ユーザが有するユーザ側システム2と更に前記ネットワーク24を介してデータの送受信が可能であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とを格納しているユーザ認証データベース17と、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とを格納しているIPアドレスユーザ情報データベース16と、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行うユーザ認証手段14と、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信するIPアドレス割当手段11と、前記ユーザ側システム2からの接続要求の際又はインターネットサービス要求の際に前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をするIPアドレスユーザ情報更新手段13と、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行うユーザ情報提供認証手段12と、前記ユーザ情報提供認証手段12に於ける認証に於いて前記ユーザの属性を提供して良い場合には、前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するIPアドレスユーザ情報提供手段15とを有するIPアドレスプロバイダ情報サイトシステムである。

【0020】本発明によって、請求項4の発明に於いて、ユーザのプライバシーを保護しながらコンテンツ提供サイトシステム4からユーザ情報の提供の問い合わせを受けることが可能となる。更に、ユーザ情報保有プロバイダサイトシステム3から動的に割り当てられたIPアドレスであっても、ユーザを一意に特定しユーザ情報の問い合わせが第三者たるコンテンツ提供サイトシステム4から可能となる。

【0021】請求項6の発明は、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、前記ユーザが有するユーザ側システム2と更に前記ネットワーク24を介してデータの送受信が可能であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とを格納しているユーザ認証データベース17と、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とを格納しているIPアドレスユーザ情報データベース16と、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行うユーザ認証手段14と、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5

に送信するIPアドレス割当手段11と、前記ユーザ側システム2からの接続要求の際又はインターネットサービス要求の際に前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をするIPアドレスユーザ情報更新手段13と、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行うユーザ情報提供認証手段12と、前記ユーザ情報提供認証手段12に於ける認証に於いて前記ユーザの属性を提供して良い場合には、前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するIPアドレスユーザ情報提供手段15とを有するIPアドレスプロバイダ情報サイトシステムである。

【0022】ユーザ情報保有プロバイダシステム3がユーザに対して割り当てることが可能なIPアドレスは事前に判明していることが多い。そこで本発明によって、請求項4の発明に於いて、コンテンツ提供サイトシステム4がユーザ情報の提供の可否の問い合わせを行う先であるIPアドレスとユーザ情報保有プロバイダシステム3が予め有しているIPアドレスとを事前にIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に登録しておくことが可能となり、ユーザからの接続要求の度にIPアドレスの更新を行わなくともよいこととなる。

【0023】請求項7の発明は、ユーザが有するユーザ側システム2と、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5と、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるユーザ情報保有プロバイダシステム3を機能させるユーザ情報保有プロバイダ方法であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性をIPアドレスユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するユーザ情報保有プロバイダ方法である。

【0024】本発明によって、ユーザのプライバシーを保護しながらコンテンツ提供サイトシステム4からユー

ザ情報の提供の問い合わせを受けることが可能となる。更に、ユーザ情報保有プロバイダサイトシステム3から動的に割り当てられたIPアドレスをIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に対して送信し、その後IPアドレスとユーザ情報との対応の更新を行うことによって、ユーザを一意に特定しユーザ情報の問い合わせが第三者たるコンテンツ提供サイトシステム4から可能となる。

【0025】請求項8の発明は、ユーザが有するユーザ側システム2と、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5と、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるユーザ情報保有プロバイダシステム3を機能させるユーザ情報保有プロバイダ方法であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とをIPアドレスユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するユーザ情報保有プロバイダ方法である。

【0026】ユーザ情報保有プロバイダシステム3がユーザに対して割り当てることが可能なIPアドレスは事前に判明していることが多い。従って、コンテンツ提供サイトシステム4がユーザ情報の提供の可否の問い合わせを行う先であるIPアドレスとユーザ情報保有プロバイダシステム3が予め有しているIPアドレスとを事前にIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に登録しておくことが本発明によって可能となり、ユーザからの接続要求の度にIPアドレスの更新を行わなくともよいこととなる。

【0027】請求項9の発明は、ユーザが有するユーザ側システム2と、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを格納しているIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5と、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるユー

ザ情報保有プロバイダシステム3を機能させるユーザ情報保有プロバイダ方法であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とをIPアドレス-ユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受け付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するユーザ情報保有プロバイダ方法である。

【0028】本発明によって、ユーザのプライバシーを保護しながらコンテンツ提供サイトシステム4からユーザ情報の提供の問い合わせを受けることが可能となる。更に、ユーザ情報保有プロバイダシステム3から動的に割り当てられたIPアドレスとユーザ情報との対応の更新を行い、その後動的に割り当てられたIPアドレスをIPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5に対して送信することによって、ユーザを一意に特定しユーザ情報の問い合わせが第三者たるコンテンツ提供サイトシステム4から可能となる。

【0029】請求項10の発明は、前記IPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5は、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとをIPアドレス-プロバイダ情報データベース23に格納し、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が割り当てたIPアドレスと前記プロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとを前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3から受信し前記IPアドレス-プロバイダ情報データベース23を更新し、前記コンテンツ提供サイトシステム4から前記ユーザ側システム2のIPアドレスを受信し、前記ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスを前記コンテンツ提供サイトシステム4に通知するユーザ情報保有プロバイダ方法である。

【0030】本発明は、請求項7から請求項9の発明に於いて、ユーザ情報保有プロバイダシステム3から送信される、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に割り当てられたIPアドレスとユーザ情報の提供の可否の

問い合わせを行う先であるIPアドレスとを対応づけて登録を行い、第三者たるコンテンツ提供サイトシステム4が、このIPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5に対して問い合わせを行うことによって問い合わせ先のIPアドレスを入手し、そのIPアドレスにアクセスし、ユーザ情報の提供が拒否されなければコンテンツ提供サイトシステム4が、ユーザ情報を入手することが可能となる。

【0031】請求項11の発明は、コンテンツの提供を行うコンテンツ提供サイトシステム4と、ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するユーザの属性とを格納しているユーザ情報保有プロバイダシステム3との間でネットワーク24を介してデータの送受信が行えるIPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5を機能させるIPアドレス-プロバイダ情報サイト方法であって、IPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスとをIPアドレス-プロバイダ情報データベース23に格納し、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3から受信し前記IPアドレス-プロバイダ情報データベース23を更新し、前記コンテンツ提供サイトシステム4から前記ユーザ側システム2のIPアドレスを受信し、前記ユーザ側システム2のIPアドレスと対応するプロバイダの問い合わせ先のIPアドレスを前記コンテンツ提供サイトシステム4に通知するIPアドレス-プロバイダ情報サイト方法である。

【0032】本発明によって、ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレス又は前記ユーザ側システム2に割り当てられたIPアドレスとユーザ情報の提供の可否の問い合わせを行う先であるIPアドレスとを対応づけて登録を行い、第三者たるコンテンツ提供サイトシステム4が、このIPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5に対して問い合わせを行うことによって問い合わせ先のIPアドレスを入手し、そのIPアドレスにアクセスし、ユーザ情報の提供が拒否されなければコンテンツ提供サイトシステム4が、ユーザ情報を入手することが可能となる。

【0033】請求項12の発明は、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、前記ユーザが有するユーザ側システム2と更に前記ネットワーク24を介してデータの送受信が可能であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とをIPアドレス-ユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受け付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対し

てIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するIPアドレスプロバイダ情報サイト方法である。

【0034】本発明によって、請求項11の発明に於いて、ユーザのプライバシーを保護しながらコンテンツ提供サイトシステム4からユーザ情報の提供の問い合わせを受けることが可能となる。更に、ユーザ情報保有プロバイダサイトシステム3から動的に割り当てられたIPアドレスをIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信し、その後動的に割り当てられたIPアドレスとユーザ情報との対応の更新を行うことによって、ユーザを一意に特定しユーザ情報の問い合わせが第三者たるコンテンツ提供サイトシステム4から可能となる。

【0035】請求項13の発明は、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、前記ユーザが有するユーザ側システム2と更に前記ネットワーク24を介してデータの送受信が可能であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性とをIPアドレスユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しているIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するIPアドレスプロバイダ情報サイト方法である。

【0036】ユーザ情報保有プロバイダシステム3がユーザに対して割り当てるIPアドレスは事前に判明していることが多い。そこで本発明は、請求項11の発明に於いて、コンテンツ提供サイトシステム4がユーザ情報の提供の可否の問い合わせを行う先であるIPアドレス

とユーザ情報保有プロバイダシステム3が予め有しているIPアドレスとを事前にIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に登録しておくことが可能となり、ユーザからの接続要求の度にIPアドレスの更新を行わなくともよいこととなる。

【0037】請求項14の発明は、前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、前記ユーザが有するユーザ側システム2と更に前記ネットワーク24を介してデータの送受信が可能であって、前記ユーザの認証情報及び／又は前記ユーザの属性とをユーザ認証データベース17に格納し、IPアドレスと対応する前記ユーザの属性をIPアドレスユーザ情報データベース16に格納し、前記ユーザ側システム2からの認証情報を受付け前記ユーザの認証を行い、前記ユーザ側システム2に対してIPアドレスを割り当て、前記割り当てたIPアドレスに対応する前記ユーザの属性の更新をし、前記割り当てたIPアドレスと前記ユーザ情報保有プロバイダシステム3の問い合わせ先のIPアドレスとを前記IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信し、前記コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスに対応するユーザの属性の送信要求を受け、前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して前記ユーザの属性を提供して良いか否かの認証を行い、前記ユーザの属性を提供して良い場合には前記IPアドレスに対応するユーザの属性を前記コンテンツ提供サイトシステム4に対して送信するIPアドレスプロバイダ情報サイト方法である。

【0038】本発明によって、請求項11の発明に於いて、ユーザのプライバシーを保護しながらコンテンツ提供サイトシステム4からユーザ情報の提供の問い合わせを受けることが可能となる。更に、ユーザ情報保有プロバイダサイトシステム3から動的に割り当てられたIPアドレスとユーザ情報との対応の更新を行い、その後動的に割り当てられたIPアドレスをIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に対して送信することによって、ユーザを一意に特定しユーザ情報の問い合わせが第三者たるコンテンツ提供サイトシステム4から可能となる。

【0039】請求項1から請求項14の発明によって、ユーザがプロバイダに接続する際に動的に割り当てられるIPアドレス（当然のことながら静的に割り当てられても良い）と、その割り当てたIPアドレスのユーザの属性とを対応して格納しておき、割り当てたIPアドレスをIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に通知することによって、第三者のコンテンツ提供サイトシステム4がサービスを行う際に、ユーザのIPアドレスだけでユーザの属性を取得することが可能となる。

【0040】これによって、コンテンツ提供サイトシステム4は、ユーザ毎の属性を自らがデータとして格納しておく必要性がなくなり、同時にユーザにとっても不要な属性情報（プライバシー）の流出を防ぐことが可能と

なる。又ユーザ毎の属性をコンテンツ提供サイトシステム4に於いて管理しないことによって、ユーザの認証、行動パターンの分析も不必要となる。これはコンテンツ提供サイトシステム4に対してシステム構築/管理の負担を減少させることに繋がる。

【0041】ユーザにとってはプロバイダに接続しコンテンツ提供サイトシステム4を通常通り閲覧するだけで、即ち現在ユーザが有しているシステムに対して何ら余分な変更・追加作業が必要なくコンテンツ提供サイトシステム4にアクセスするだけで、コンテンツ提供サイトシステム4から適したコンテンツを取得することが可能となる。ユーザはプロバイダに対してユーザ情報(プロバイダの会員になる際に必要となる情報)を登録するのみで、新たなユーザ情報の登録を必要とせず、又コンテンツ提供サイトシステム4に於いて行動パターンの分析等も行われないので、レスポンスが良い状態のまま、ユーザに適したコンテンツを取得することが出来る。

【0042】

【発明の実施の形態】本発明の実施態様のシステム構成の一例を図1に示すシステム構成図を用いて詳細に説明する。ユーザ情報利用システム1は、ユーザ側システム(以下、ユーザ2)、ユーザ情報保有プロバイダシステム3、コンテンツ提供サイトシステム4、IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5との間でネットワークを介してデータの送受信が可能である。ユーザ2は、ユーザが直接操作するパソコン等のユーザ側クライアントマシン6とモデム/TASから構成されている。ユーザ側クライアントマシン6は、ブラウザ等のインターネットサービス要求手段7を有している。ユーザ2はユーザ側クライアントマシン6とモデム/TASを用いてユーザ情報保有プロバイダシステム3にアクセスする。

【0043】ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、ユーザ2が属しているプロバイダ(ISP)が有するシステムであって、RASサーバ9、ユーザ情報提供認証手段12、IPアドレスユーザ情報更新手段13、ユーザ認証手段14、IPアドレスユーザ情報提供手段15、IPアドレスユーザ情報データベース16、ユーザ認証データベース17を有している。尚、図1に於いてはIPアドレス割当手段11は、RASサーバ9内にあるが、必ずしもその必要はなく独立していても良い。又ユーザ情報保有プロバイダシステム3は、ユーザ2から電話回線25等を介してPPP接続を受け付ける。尚、本実施態様に於いてはPPP接続の場合を説明するが、他の接続方法でも良いことはいうまでもない。

【0044】RASサーバ9は、接続手段10とIPアドレス割当手段11とを有し、ユーザ2からの接続を受け付ける。接続時にユーザ2が入力するIDやパスワード等をユーザ認証手段14に認証要求し、ユーザ2が認証された後はIPアドレス割当手段11が割り当てるIPアドレスを受領し、ユーザ2に送信する。又IPアド

レス割当手段11は、割り当てたIPアドレスと問い合わせ先のIPアドレスとをIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に通知する。更に接続手段10は、IPアドレスユーザ情報更新手段13にIPアドレスを通知する。本実施態様に於いてIPアドレス割当手段11は、ユーザ2に対して割り当てたIPアドレスと問い合わせ先となるIPアドレスとをその都度IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に通知する場合を説明するが、ユーザ2の接続の前にユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しておりユーザ2に対して割り当てること可能なIPアドレスを、予めIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に通知しておいても良い。

【0045】IPアドレス割当手段11は、ユーザ情報保有プロバイダシステム3がユーザ2を接続する際にユーザ2にIPアドレスを割り当てる手段である。これは、ユーザ認証手段14に於いて認証されたユーザ2に対して行われる。又割り当てたIPアドレスとユーザ情報保有プロバイダ3の問い合わせ先のIPアドレスとをIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に送信する手段である。

【0046】ユーザ認証手段14は、ユーザ2から送信されたユーザ2のID及びパスワードのチェックを、ユーザ認証データベース17のデータを参照して行い、これが正当なものであればIPアドレス割当手段11に対して「OK信号」を送信する。

【0047】IPアドレスユーザ情報更新手段13は、IPアドレス割当手段11によりユーザ2にIPアドレスが割り当てられる度に、割り当てられたIPアドレスのユーザ2のユーザ情報をユーザ認証データベース17から抽出し、抽出したユーザ情報をIPアドレスユーザ情報データベース16に記載されたそのIPアドレスのユーザ情報に上書きして書き換える。

【0048】ユーザ情報提供認証手段12は、コンテンツ提供サイトシステム4からIPアドレスとIPアドレスに対応するユーザ2のユーザ情報要求を受け付け、該当するIPアドレスのユーザ2のユーザ情報を、コンテンツ提供サイトシステム4に提供して良いか否かの認証を行う手段である。認証の結果、良ければIPアドレスに対するユーザ情報の取得要求をIPアドレスユーザ情報提供手段15に送信し、コンテンツ提供サイトシステム4に提供できなければ拒絶の旨をコンテンツ提供サイトシステム4に通知する。

【0049】ユーザ情報をコンテンツ提供サイトシステム4に提供するか否かは、ユーザがユーザ情報保有プロバイダシステム3を介して何らかのインターネットサービスの要求を行う前の何れかの段階に於いて行われている。図8にコンテンツ提供サイトシステム4にユーザ情報を提供するか否かの認証を行う際のユーザ情報提供認証手段12に登録されている情報の概念図を示

す。

【0050】IPアドレス—ユーザ情報提供手段15は、ユーザ情報提供認証手段12からIPアドレスに対するユーザ情報の取得要求を受け付け、IPアドレス—ユーザ情報データベース16から該当するIPアドレスのユーザ情報を抽出し、コンテンツ提供サイトシステム4に送信する手段である。

【0051】ユーザ認証データベース17は、ユーザ2がユーザ情報保有プロバイダシステム3に接続をする際にユーザ2を認証するのに必要な情報と、ユーザ情報とを格納している。認証に必要な情報としては、ユーザID、パスワードが該当する。ユーザ情報の一例としては、年齢、性別、都道府県等がある。図4にユーザ認証データベース17のデータ構造の一例を示す。本実施態様に於いてはユーザ情報と認証に必要な情報とを同一のデータベース内に格納したが、他のデータベースに分けて格納しても良いことは言うまでもない。

【0052】IPアドレス—ユーザ情報データベース16は、各ユーザ2に割り当てられたIPアドレスと、IPアドレスに対応するユーザ情報とを格納している。図6にIPアドレス—ユーザ情報データベース16のデータ構造の一例を示す。

【0053】コンテンツ提供サイトシステム4は、コンテンツ提供手段18、コンテンツ情報設定手段19、コンテンツ情報データベース20とを有し、ユーザ2からのインターネットサービス要求を受け付け、ユーザ2に対して適した情報を送信するサービスサイト一般を指し、ネットワーク24上の所謂ウェブサーバ、メールサーバ等が該当する。

【0054】コンテンツ提供手段18は、ユーザ2からインターネットサービス要求を受け付け、ユーザ2のIPアドレスが属するユーザ情報保有プロバイダシステム3内のユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスをIPアドレス—プロバイダ情報サイトシステム5に問い合わせ、受領する。受領後、ユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスに対してIPアドレスに対応するユーザ2のユーザ情報要求を行い、拒絶された場合には、規定のサービス内容をユーザ2に提供し、受け付けられた場合にはユーザ情報を受信する。ユーザ情報に基づいたコンテンツ情報をコンテンツ情報設定手段19に構築させ、構築されたコンテンツ情報に基づいてサービス内容を提供し、ユーザ2に送信する手段である。

【0055】コンテンツ情報設定手段19は、コンテンツ提供手段18からユーザ情報を受信しそのユーザ情報に合致したコンテンツ情報をコンテンツ情報データベース20から取得し、そのコンテンツ情報をコンテンツ提供手段18に送信する手段である。

【0056】コンテンツ情報データベース20は、ある特定の属性に対応するコンテンツ情報をテーブル化して格納しているデータベースである。例えば年齢という属

性ならば16歳のユーザにはデータ1のコンテンツ情報、17歳のユーザにはデータ2のコンテンツ情報という年齢に対応してコンテンツ情報を格納している。又他のテーブルの場合には16歳の男性にはデータ11のコンテンツ情報、16歳の女性にはデータ12のコンテンツ情報、17歳の男性にはデータ21のコンテンツ情報、17歳の女性にはデータ22のコンテンツ情報という年齢と性別に対応してコンテンツ情報を格納している。このようにコンテンツ情報データベース20にはユーザ情報とユーザ情報に対応するコンテンツ情報とがテーブル化されて格納しているデータベースである。図7(a)、(b)にコンテンツ情報データベース20のデータ構造の一例をそれぞれ示す。

【0057】IPアドレス—プロバイダ情報サイトシステム5は、IPアドレス—プロバイダ情報更新手段22、IPアドレス—プロバイダ情報通知手段21、IPアドレス—プロバイダ情報データベース23とを有し、ユーザ情報保有プロバイダシステム3の接続手段10から、ユーザ2に割り当てられたIPアドレスと、IPアドレスの問い合わせ先であるユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスとを受信し、IPアドレス—プロバイダ情報データベース23に格納する手段である。又コンテンツ提供サイトシステム4のコンテンツ提供手段18から、ユーザ2のIPアドレスに対応するユーザ情報を問い合わせる先であるユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスを、IPアドレス—プロバイダ情報データベース23から抽出し、コンテンツ提供手段18に通知する手段でもある。

【0058】IPアドレス—プロバイダ情報更新手段22は、ユーザ情報保有プロバイダシステム3のIPアドレス割当手段11から、ユーザ2に割り当てられたIPアドレスと、IPアドレスの問い合わせ先であるユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスとを受信し、IPアドレス—プロバイダ情報データベース23に格納する手段である。

【0059】IPアドレス—プロバイダ情報通知手段21は、コンテンツ提供サイトシステム4のコンテンツ提供手段18から、ユーザ2のIPアドレスに対応するユーザ情報を問い合わせる先であるユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスを、IPアドレス—プロバイダ情報データベース23から抽出し、コンテンツ提供手段18に通知する手段でもある。

【0060】IPアドレス—プロバイダ情報データベース23は、IPアドレスと、ユーザ2のIPアドレスに対応するユーザ情報を問い合わせる先であるユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスとを格納しているデータベースである。図5にIPアドレス—プロバイダ情報データベース23のデータ構造の一例を示す。

【0061】

【実施例】本発明のプロセスの流れの一例を図2と図3

に示すフローチャート図を用いて詳細に説明する。まず、ユーザ2がユーザ情報保有プロバイダシステム3に接続し、IPアドレスとユーザ情報との対応を行い、IPアドレスをIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に通知するプロセスの流れを図1のシステム構成図と図2のフローチャート図を用いて詳細に説明する。本実施態様に於いてはユーザ情報保有プロバイダシステム3、コンテンツ提供サイトシステム4、IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5との間でデータの送受信が行われる際には、明記されていなくともネットワーク24を介して行われる。又ユーザ2とユーザ情報保有プロバイダシステム3との間は電話回線25等で接続されていることが一般的であるが、電話回線25以外であっても良いことは当然である。

【0062】ネットワーク24に接続しようとするユーザ2は、ユーザ情報保有プロバイダシステム3に対してPPP接続を行う(S100)。ユーザ情報保有プロバイダシステム3のRASサーバ9は、接続手段10に於いてこれを受け付ける(S110)。接続手段10は、ユーザ2から送信されたID及びパスワードをユーザ認証手段14に送信し、認証要求を行う(S120)。

【0063】認証要求を受けたユーザ認証手段14は(S130)、ユーザ認証データベース17の該当情報を参照して当該ユーザ2のID及びパスワードの認証を行い(S140)、認証の結果が不正である場合には(S150)、ユーザ2の接続を拒絶し(S160)、認証の結果が正当であればIPアドレス割当手段11に対して「OK信号」を送信する(S170)。

【0064】S140に於いて正当な接続であった場合には、IPアドレス割当手段11は「OK信号」を受取り(S180)、RASサーバ9に対してユーザ情報保有プロバイダシステム3が割り当てることの可能なIPアドレスを返す(S190)。

【0065】RASサーバ9の接続手段10は、IPアドレスを受取り(S200)、それが自ら割当可能な範囲である場合にこれをユーザ2に対して割当て、ユーザ2に対してIPアドレスを送信し(S210)、ユーザ2はIPアドレスを受領する(S220)。

【0066】IPアドレス割当手段11は、前記割り当てたIPアドレスと、コンテンツ提供サイトシステム4がユーザ情報を問い合わせる先のユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスとをIPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5のIPアドレスプロバイダ情報更新手段22に通知する(S230)。本実施態様に於いてIPアドレス割当手段11は、ユーザ2に対して割り当てたIPアドレスをその都度IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム5に通知する場合を説明するが、ユーザ2の接続の前にユーザ情報保有プロバイダシステム3が有しており、ユーザ2に対して割り当てることが可能なIPアドレスを、予めIPアドレスプロバイダ

情報サイトシステム5に通知しておいても良い。

【0067】IPアドレスプロバイダ情報更新手段22は、IPアドレスと、コンテンツ提供サイトシステム4がユーザ情報を問い合わせる先のユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスとを受領し(S240)、IPアドレスプロバイダ情報データベース23を更新して格納する(S250)。

【0068】又、接続手段10は、IPアドレスユーザ情報更新手段13に対してユーザ2に割り当てた前記IPアドレスとユーザ2のIDとを通知し(S260)、IPアドレスユーザ情報更新手段13はそれを受領し(S270)、又ユーザ認証データベース17からIDに基づいてユーザ2のユーザ情報を抽出する。

【0069】IPアドレスユーザ情報更新手段13は、IPアドレスとユーザ情報とをIPアドレスユーザ情報データベース16のIPアドレスに対応したユーザ情報を更新する(S280)。例えば、IDが「abc」であるユーザ2に対して割り当てたIPアドレスが「203.141.128.1」であった場合、ユーザ認証データベース17から、IDが「abc」であるユーザ情報を抽出し、抽出したユーザ情報をIPアドレスユーザ情報データベース16に於けるIPアドレスが「203.141.128.1」のユーザ情報を上書きすることとなる。

【0070】本実施態様に於いては、IPアドレスに対応したユーザ情報の更新をPPP接続時に行う場合を説明したが、他にもユーザ2によるインターネットサービス要求時に於いても可能であって、その場合のIPアドレスに対応したユーザ情報の更新は、特願2001-114649号に明示されているので、ここでは言及しないが同様に実現可能である。その場合には、S100からS250を実行後、特願2001-114649号に明示されているプロセスを実行すれば良い。

【0071】次に、ユーザ2がインターネットサービス要求をコンテンツ提供サイトシステム4に行った際に、コンテンツ提供サイトシステム4がユーザ情報をユーザ情報保有プロバイダシステム3に問い合わせ、受信したユーザ情報に基づいてユーザ2に適したコンテンツ情報を構築しインターネットサービスをユーザ2に提供するプロセスの流れを図1のシステム構成図と図3のフローチャート図を用いて詳細に説明する。

【0072】ユーザ2は、ユーザ側クライアントマシン6のインターネットサービス要求手段7からコンテンツ提供サイトシステム4のコンテンツ提供手段18に対してインターネットサービスを要求する(S300)。

【0073】コンテンツ提供手段18はこれを受け付け(S310)、ユーザ2に対して適したコンテンツ情報を含むサービスを提供する為に、ユーザ2のプロバイダであるユーザ情報保有プロバイダシステム3のユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスを、IPアドレス

プロバイダ情報サイトシステム5に問い合わせる(S320)。即ち、IPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5にユーザ2のIPアドレスを送信し、IPアドレスの対応するユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスを抽出させることとなる。

【0074】IPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5のIPアドレス-プロバイダ情報通知手段21で問い合わせを受信すると(S330)、ユーザ2のIPアドレスに基づいてIPアドレス-プロバイダ情報データベース23からIPアドレスの対応する、ユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスを抽出し、コンテンツ提供サイトシステム4に通知する(S340)。例えば図5の例の場合、ユーザ2のIPアドレスが「203.141.128.1」の際には、「203.141.156.1」を抽出し、コンテンツ提供サイトシステム4に通知することとなる。

【0075】S340に於いてIPアドレス-プロバイダ情報サイトシステム5からユーザ情報提供認証手段12のIPアドレス(前記例の場合では「203.141.156.1」)を、コンテンツ提供手段18は受領し(S350)、受領したユーザ情報提供認証手段12のIPアドレスに対して、ユーザ2のIPアドレスを送信しユーザ情報要求を送信する(S360)。

【0076】ユーザ2が属しているプロバイダであるユーザ情報保有プロバイダシステム3は、ユーザ情報要求を受け付け、要求元であるコンテンツ提供サイトシステム4が情報提供可能者か否かを認証する(S370)。この認証は、ユーザ情報保有プロバイダシステム3とコンテンツ提供サイトシステム4との間でユーザ情報の提供を行うか否かの提携を締結している、ユーザ2がコンテンツ提供サイトシステム4に対してユーザ情報を提供することを承諾している等の基準で行えばよい。

【0077】S370に於ける認証の結果(S380)、コンテンツ提供サイトシステム4が情報提供可能者でない場合、ユーザ情報の提供を拒絶し、その旨をコンテンツ提供手段18に送信する。コンテンツ提供手段18は、拒絶の旨をユーザ情報提供認証手段12から受信し(S390)、コンテンツ提供手段18は規定のサービス内容を提供し(S400)、ユーザ2はインターネットサービスを受領する(S410)。S370に於いて拒絶された場合にはコンテンツ提供サイトシステム4にはユーザ情報の提供は為されないので、コンテンツ提供サイトシステム4は、ユーザ2に対して適した情報は提供できず一般的な情報を提供することとなる。

【0078】S370に於ける認証の結果(S380)、コンテンツ提供サイトシステム4が情報提供可能者である場合、ユーザ情報提供認証手段12は、IPアドレス-ユーザ情報提供手段15に対してユーザ2のIPアドレス(前記例の場合では「203.141.128.1」)を送信し、このIPアドレスに対応するユー

ザ情報をIPアドレス-ユーザ情報データベース16から抽出する(S420)。例えばユーザのIPアドレスが前記のように「203.141.128.1」である場合には、それに対応するユーザ情報を抽出することとなる。

【0079】S420に於いてユーザ2のIPアドレスに対応するユーザ情報を抽出後、IPアドレス-ユーザ情報提供手段15はそのユーザ情報をコンテンツ提供サイトシステム4に送信する(S430)。

【0080】ユーザ情報保有プロバイダシステム3から送信されたユーザ情報をコンテンツ提供手段18に於いて受信し(S440)、コンテンツ情報設定手段19に対してユーザ情報に対応したコンテンツ情報要求を行う(S450)。コンテンツ情報設定手段19は、コンテンツ情報要求を受信しコンテンツ情報データベース20からユーザ情報に対応するコンテンツ情報を抽出し、ユーザ情報によるコンテンツ情報を構築する(S460)。

【0081】S460に於いて構築したコンテンツ情報をコンテンツ情報設定手段19は、コンテンツ提供手段18に送信し(S470)、コンテンツ提供手段18はそれを受領する(S480)。

【0082】コンテンツ提供手段18は、コンテンツ情報に基づいて、ユーザ2に適したコンテンツ情報を含むサービス内容を提供し(S490)、それをユーザ2にインターネットサービスとして送信する。これによってユーザ2は、適したコンテンツ情報を含むインターネットサービスを受領することが出来る(S500)。

【0083】本発明に於ける各手段、データベースは、その機能が論理的に区別されているのみであって、物理上あるいは事実上は同一の領域を為していても良い。

【0084】尚、本発明を実施するにあたり本実施態様の機能を実現するソフトウェアのプログラムを記録した記憶媒体をシステムに供給し、そのシステムのコンピュータが記憶媒体に格納されたプログラムを読み出し実行することによって実現されることは当然である。

【0085】この場合、記憶媒体から読み出されたプログラム自体が前記した実施態様の機能を実現することとなり、そのプログラムを記憶した記憶媒体は本発明を当然のことながら構成することになる。

【0086】プログラムコードを供給するための記憶媒体としては、例えばフロッピー(登録商標)ディスク、ハードディスク、光ディスク、光磁気ディスク、磁気テープ、不揮発性のメモリカード等を使用することができる。

【0087】また、コンピュータが読み出したプログラムを実行することにより、上述した実施態様の機能が実現されるだけでなく、そのプログラムの指示に基づき、コンピュータ上で稼働しているオペレーティングシステムなどが実際の処理の一部または全部を行い、その

処理によって前記した実施態様の機能が実現される場合も含まれることは言うまでもない。

【0088】さらに、記憶媒体から読み出されたプログラムが、コンピュータに挿入された機能拡張ボードやコンピュータに接続された機能拡張ユニットに備わる不揮発性あるいは揮発性の記憶手段に書き込まれた後、そのプログラムの指示に基づき、機能拡張ボードあるいは機能拡張ユニットに備わる演算処理装置などが実際の処理の一部あるいは全部を行い、その処理により前記した実施態様の機能が実現される場合も含まれることは当然である。

【0089】

【発明の効果】本発明によって、コンテンツ提供サイトシステムは、ユーザ毎の属性を自らがデータとして格納しておく必要性がなくなり、同時にユーザにとっても不要な属性情報の流出を防ぐことが可能となる。又ユーザ毎の属性をコンテンツ提供サイトシステムに於いて管理しないことによって、ユーザの認証、行動パターン分析も不必要となる。これはコンテンツ提供サイトシステムに対してシステム構築／管理の負担を減少させることに繋がる。

【0090】ユーザにとってはプロバイダに接続しコンテンツ提供サイトシステムを通常通り閲覧するだけで、即ち現在ユーザが有しているシステムに対して何ら余分な変更・追加作業が必要なくコンテンツ提供サイトシステムにアクセスするだけで、コンテンツ提供サイトシステムから適した情報を取得することが可能となる。ユーザはプロバイダに対して属性の情報（プロバイダの会員になる際に必要となる情報）を登録するのみで、新たな属性の登録を必要とせず、又コンテンツ提供サイトシステムに於いて行動パターンの分析等も行われないので、レスポンスが良い状態のまま、ユーザに適した情報を取得することが出来る。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明のシステム構成の一例を示すシステム構成図である。

【図2】 本発明のプロセスの流れの一例を示すフローチャート図である。

【図3】 本発明のプロセスの流れの一例を示すフローチャート図である。

【図4】 ユーザ認証データベースのデータ構造の一例を示す図である。

【図5】 IPアドレスプロバイダ情報データベースのデータ構造の一例を示す図である。

【図6】 IPアドレスユーザ情報データベースのデータ構造の一例を示す図である。

【図7】 コンテンツ情報データベースのデータ構造の一例を示す図である。

【図8】 ユーザ情報提供認証手段の概念図を示す。

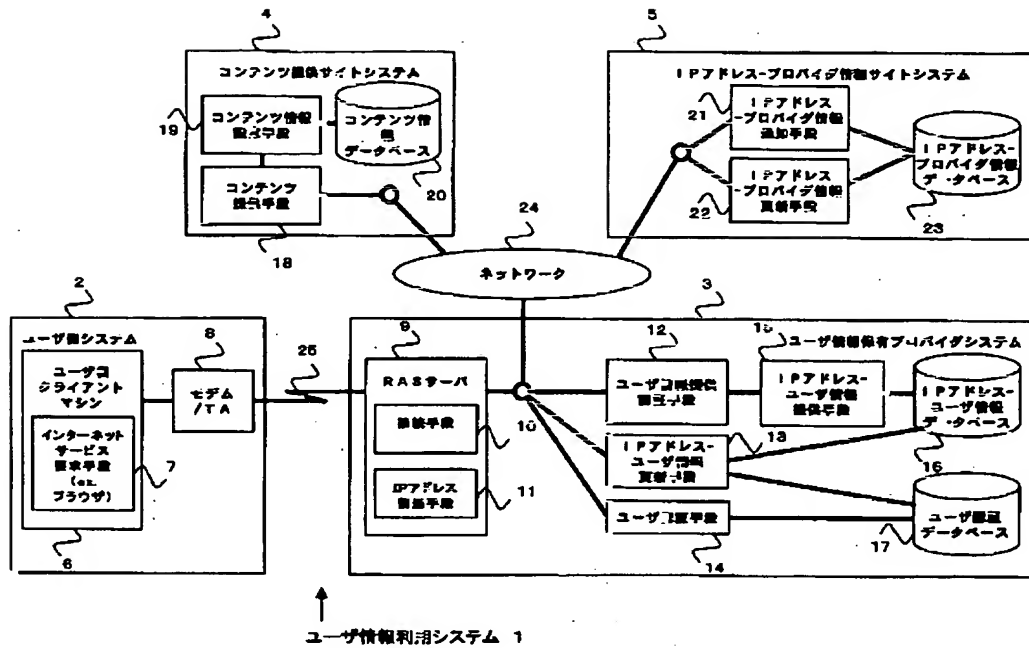
【符号の説明】

- 1：ユーザ情報利用システム
- 2：ユーザ
- 3：ユーザ情報保有プロバイダシステム
- 4：コンテンツ提供サイトシステム
- 5：IPアドレスプロバイダ情報サイトシステム
- 6：ユーザ側クライアントマシン
- 7：インターネットサービス要求手段
- 8：モデム／TA
- 9：RASサーバ
- 10：接続手段
- 11：IPアドレス割当手段
- 12：ユーザ情報提供認証手段
- 13：IPアドレスユーザ情報更新手段
- 14：ユーザ認証手段
- 15：IPアドレスユーザ情報提供手段
- 16：IPアドレスユーザ情報データベース
- 17：ユーザ認証データベース
- 18：インターネットサービス提供手段
- 19：コンテンツ情報設定手段
- 20：コンテンツ情報データベース
- 21：IPアドレスプロバイダ情報通知手段
- 22：IPアドレスプロバイダ情報更新手段
- 23：IPアドレスプロバイダ情報データベース
- 24：ネットワーク
- 25：電話回線

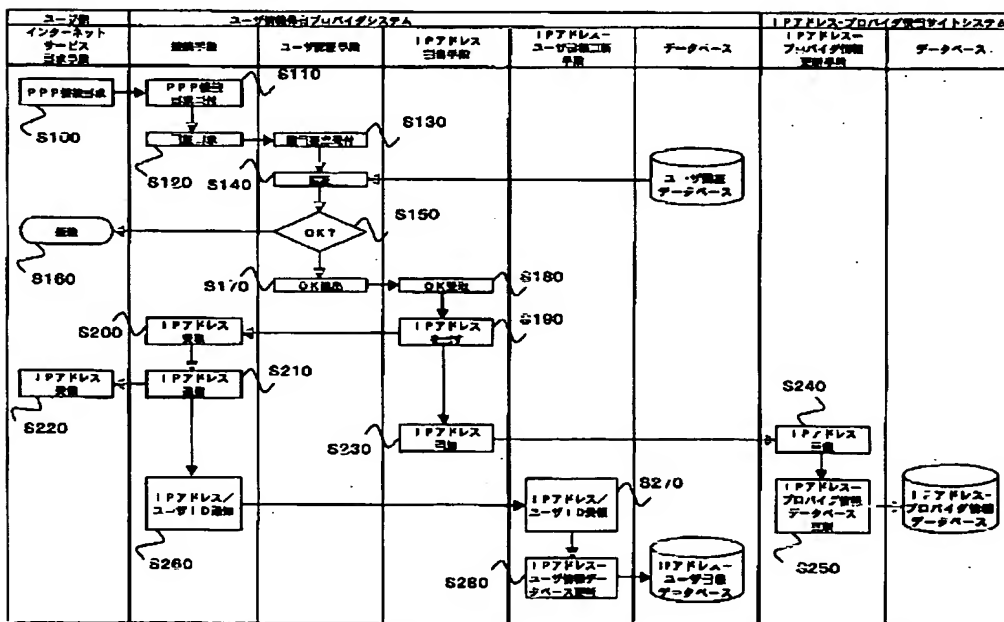
【図4】

ID	パスワード	年齢	性別	都道府県	
abc	qwert	21	男	東京	
jkl	uioyt	34	女	千葉	
nbuyw23	youqsur	41	男	埼玉	

【図1】



【図2】



【図7】

(a)	年齢	コンテンツ情報	(b)	年齢	性別	コンテンツ情報
	16	データ1		16	男	データ1 1
	17	データ2		16	女	データ1 2
	18	データ3		17	男	データ2 1
	.	.		17	女	データ2 2
	.	.		18	男	データ3 1
	.	.		18	女	データ3 2

【図8】

ID	ユーザ情報提供許可サイト	提供を許可するユーザ情報の内容
abc	コンテンツ提供サイトA	すべて
jkl	コンテンツ提供サイトC	年齢・性別
nbuyw23	コンテンツ提供サイトD	性別

フロントページの続き

(72)発明者 山下 智

東京都目黒区中目黒4丁目12番7号 松風
園ハイツ201号

Fターム(参考) 5B075 KK07 KK32 PR08

5B085 AE02 AE23 BG07

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.